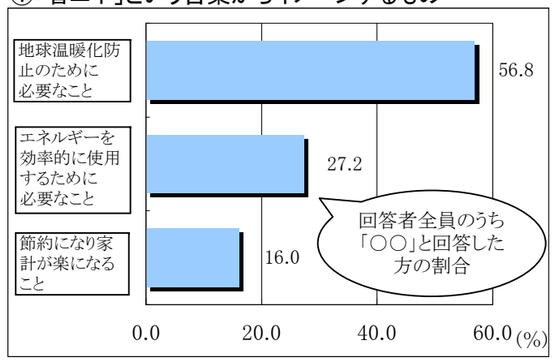
平成21年度 夏期の省エネ実践活動「アンケート結果」

平成21年12月
補助事業者　北陸電力株式会社・白山市
（株式会社北陸電力リビングサービス）

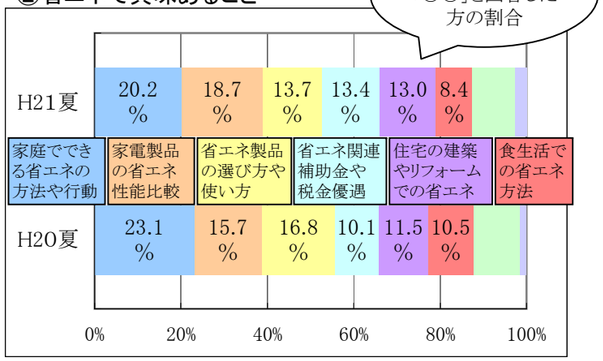
■省エネ実践活動およびアンケートの目的
・「白山市住宅省エネルギー連携推進事業」では、平成19年度にエコキュートと省エネナビを設置された白山市民の皆さま（合計99名）に、エネルギー消費量の多い夏期・冬期に省エネ活動を実践していただき、その内容について、アンケート調査を行い、その結果を広くPRしています。
・これを継続的に実施することによって、エネルギーの無駄や使いすぎをなくし、CO_2排出を抑制することが習慣化され、省エネ住宅の輪が広がっていくことを期待しています。
■平成21年度 夏期活動の日程とアンケート回答
・平成21年7月1日～平成21年8月31日の62日間で実施
・有効回答数　81件（回答率81．8%）

1．省エネルギーに対する意識・考え

①「省エネ」という言葉からイメージするもの

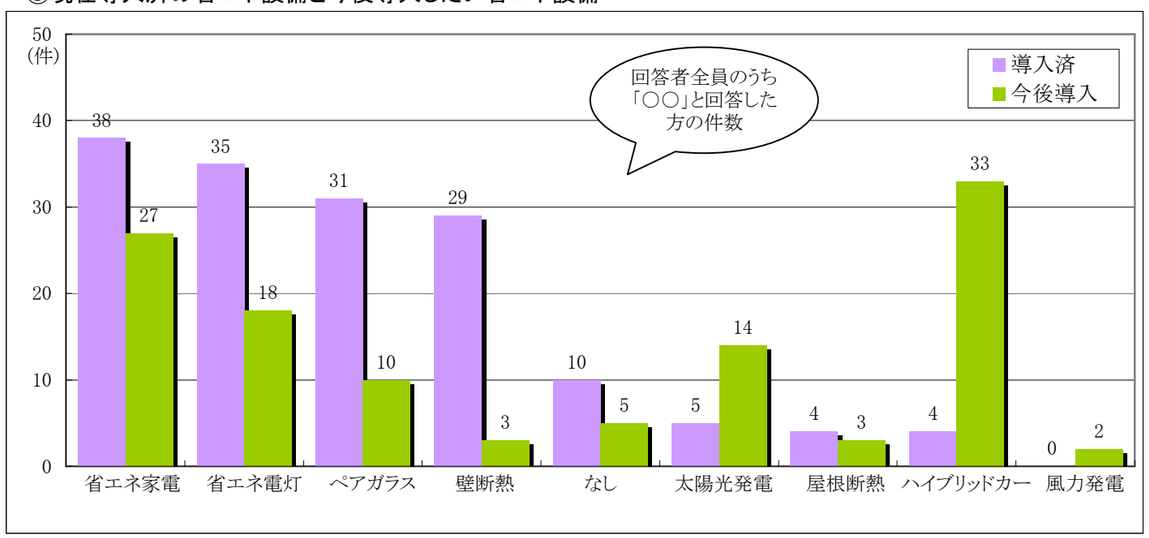


②省エネで興味あること



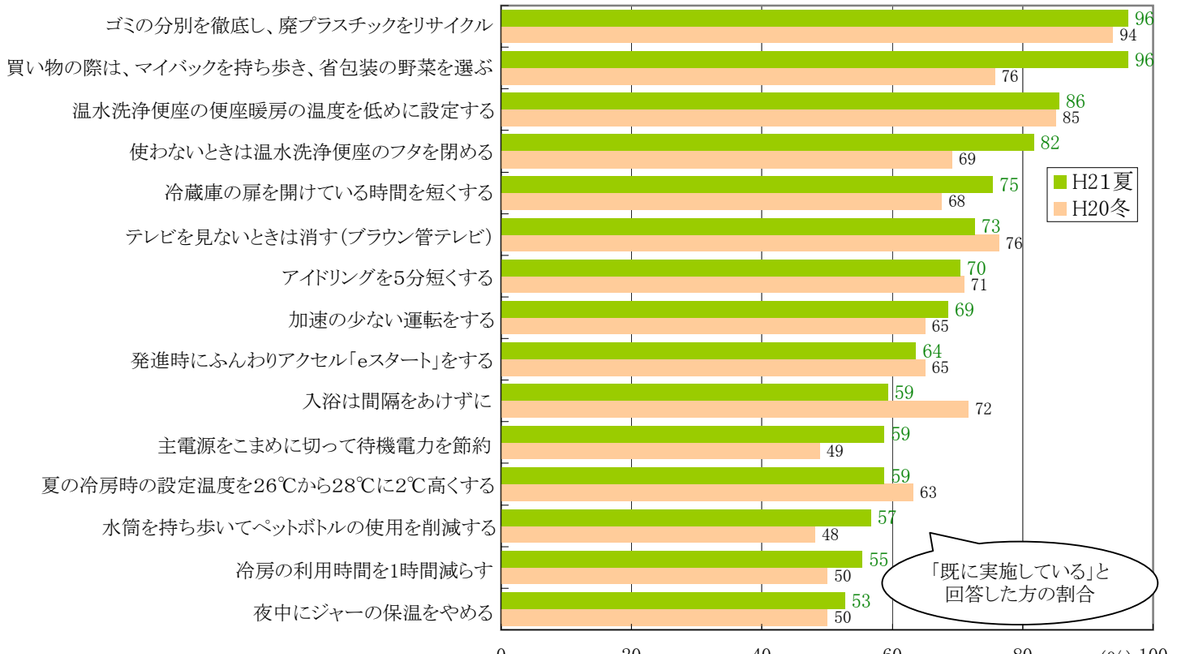
■「省エネ」からイメージするもので、「地球温暖化防止のため」で約57%、「エネルギーを効率的に使用するため」で約27%と両項目で大半を占めている。
■興味のあることは、「家電製品の省エネ性能比較」や「省エネ関連の補助金や税金優遇」などが昨夏よりも高くなっている。

③現在導入済の省エネ設備と今後導入したい省エネ設備



■導入済み省エネ設備で最も多いのは「省エネ家電」、次いで「省エネ電灯」「ペアガラス」と続く。
■今後導入したい省エネ設備は、「ハイブリッドカー」・「省エネ家電」・「省エネ電灯」など、減税・エコポイント・補助金対象となっている設備に多くの回答が集まった。

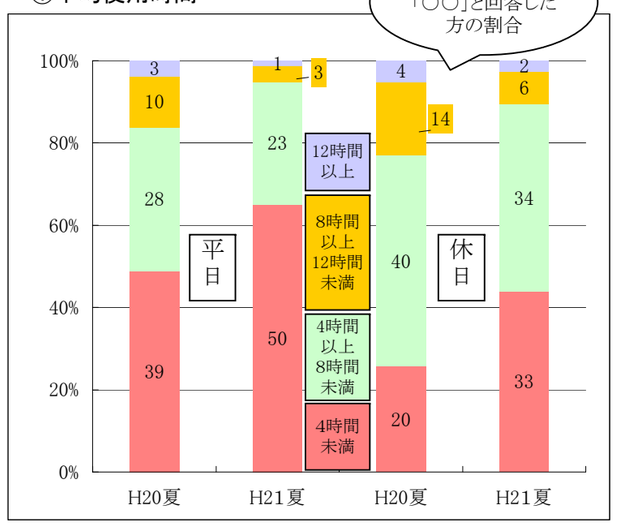
2.「めざせ！1人、1日、1kgCO2削減」について（抜粋）



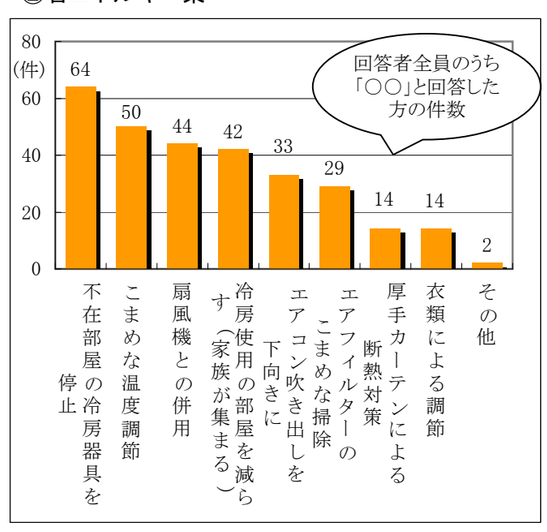
■省エネ行動として実施されている率が高いのは「ゴミの分別」や「マイバッグ使用」、「便座の温度」など
■あまり実施されにくいのは「冷房時間の短縮」「ジャーの保温」など
■前回より実施率が上昇したのは「マイバックを持ち歩く」「便座のフタを閉める」など

3．冷房機器の使用状況について

①平均使用時間



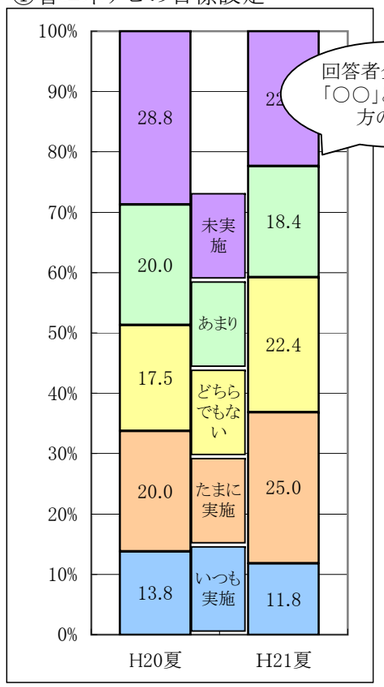
②省エネルギー策



■平均使用時間については、冷夏の影響もあり、「4時間未満」の比率が、平日・休日共に前年より増加したと推測される。
■省エネルギー対策については、「不要な冷房停止」や「こまめな温度調節」、「扇風機との併用」を半数以上の方が実行している。

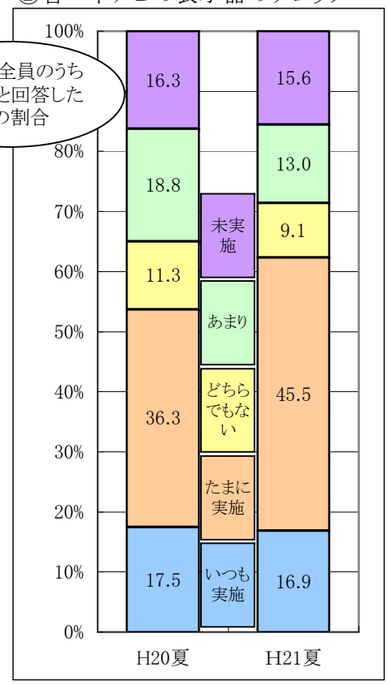
4. 省エネナビの活用について

①省エネナビの目標設定

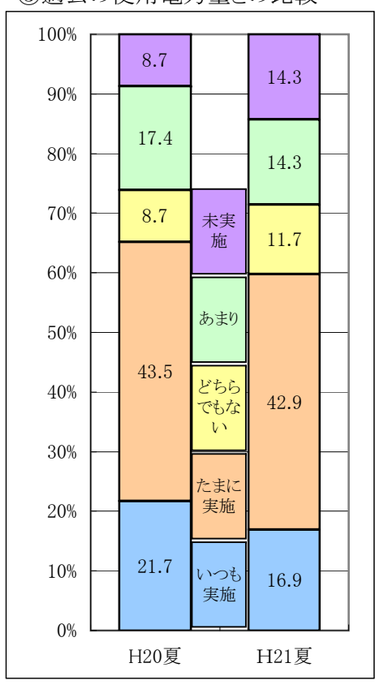


回答者全員のうち「○○」と回答した方の割合

②省エネナビの表示器のチェック



③過去の使用電力量との比較



■目標設定　⇒　設定している方（いつも設定・たまに設定の合計）が増加している。
■表示器のチェック　⇒　「いつも実施」「たまに実施」の合計が前回より増加している。
■過去実績との比較　⇒　「いつも実施」「たまに実施」の合計が前回より減少している。

♪北陸電力からのワンポイントアドバイス♪
エコキュートの上手な使い方

1. 時刻設定の確認をしましょう。

時刻設定が狂っていると電気料金が高くなってしまうことがあります。

※時刻設定方法は、メーカー取扱説明書をご覧ください。

2. 季節に合わせた沸き上げ温度設定をしましょう。

本体、またはリモコンから沸き上げ温度を切り替えます。

3. お出かけの時は不在設定をしましょう。

家族旅行などでしばらく家をあける時は「不在設定」をしましょう。

～まめ知識　沸き上げ設定温度～

タンク内のお湯は高温のため、使用する時に水と混ぜて42℃程度に調整します。そのため65℃と90℃で沸き上げた場合、実際に使用できる湯量が変わります。使用する湯量が少ない夏は、沸き上げ温度を低く設定することで、電気料金の節約ができます。

5. 自由意見

■省エネや地球温暖化防止について、最近新しく取り組み始めたこと（順不同）

・よしづを立てかけ、それにアサガオ・ヘチマ・ひょうたんのつるものをはわせ、緑のカーテンをし、日よけ策とした。
・就寝前に、コンセントを確認し、必要最低のものだけにするように心がけた。
・洗濯物が少ない時は、すすぎを1回にしてお急ぎコースにして洗濯した。
・生ごみを肥料用に使用した。（畑のポットを利用）
・圧力鍋を使用して調理時間短縮した。
・車を一家に1台に減らし、自転車や相乗り、公共交通機関の利用等を図った。
・サランラップをなるべく使用せず、フタ付の食器類に変えた。
・就寝を早めにして、電気使用量の削減に努めた。
・自前のペットボトルにお茶を入れて持ち歩いた。できるだけ買わないようにした。
・家の周りに木を植え木陰を作ったり、芝を植え緑地化を進めた。
・テレビを見る時間を減らすようにした。
・極力、冷房を使用せず窓を開けて通気を良くしていた。

■家庭での省エネ活動についての独自アイディア（順不同）

・畑からとってきた野菜は外の流し台で水をため洗う。
・なるべくいらない葉などは畑においてきて堆肥にする。
・南向き、西向きの窓には遮光カーテンをつける。
・外出は必ず乗用車ではなく、目的に合わせJRや私鉄を利用
・旅行はドライブを避け、バスツアーに参加する。
・日中は家中の窓を開け、風通おしを良くする。
・すぐ消す照明器具にアルミホイルを貼り付ける。
・ゴミを出すほどモノを買わない。
・二重サッシに順次切替える。
・照明をこまめに消すように努力している。
・便座にカバーをかけ暖房は使わない。ウォッシュレットは必要な時だけつける。
・寒い冬の日は電気毛布をするが、ねる一時間前にスイッチを入れておいて、就寝時はスイッチを切る。
・特にないが、あらゆる面で少しでも無駄が減るように意識している。
・夏は直射日光の入るほうの窓にカーテン、ブラインドなどをして家内の温度上昇に気をつけている。